

地域と農業を結ぶ、ふれあいと絆の発信源

# Agresh

2021. VOLUME.132

# 3

あぐれっしゅ



特集  
組織代表者との懇談会  
〜要望集約し、JA事業に反映〜



JAは地域社会の課題解決とともにSDGsの実践へ貢献しています。

©よい食プロジェクト

## 腕じまん

地域じまんのモノ語り

### 「かだあ〜れ」の和食職人さんが教えるダシ香る鍋vol.2

先月号に続き、職人さんの鍋レシピを紹介します。今回は「かだあ〜れ」で土曜日限定で販売する「青い森紅(くれない)サーモン」を使ったレシピです。ほかの魚でも代用できます。色とりどりの具材をたっぷり使っておうちご飯を楽しみましょう!

#### 「青い森紅サーモン」みそ鍋

材料(3〜4人前)

##### ダシ汁

- 水……………800cc
- 酒……………100cc
- 昆布……………10グラム
- 白みそ………90グラム
- 南蛮みそ…お好みの量
- 青い森紅サーモン切り身……………200g
- 青い森紅サーモンのアラ……………半身分

##### お好みの具材

今回は「かだあ〜れ」で販売する野菜をたくさん入れてみました。  
 ・キャベツ・白菜・寒メ小松菜・シイタケ  
 ・マイタケ・長ネギ・こんにゃく  
 ・ゴボウ(ささがき)・メークイン  
 ・ニンジン・ダイコン



#### 作り方

1. アラに少量の塩を振り、焼き台かフライパンで焦げ目が付くまで焼く(半生でもOK)
2. 片手鍋に水、酒、昆布と焼いた1.のアラを入れてダシをとる
3. 香りが出たきたら2.をザルでこし、白みそと南蛮みそを入れて味を整える(みそ汁より少し濃いめ)
4. 土鍋に材料を盛り付け、切り身を入れる。3.のダシ汁を土鍋に注ぎ入れ、お好みで南蛮みそを入れる
5. 蓋をして全体に火が通れば完成

#### 「かだあ〜れ」食育ソムリエさんより豆知識

「青い森紅サーモン」は、2020年11月にデビューしたご当地サーモンです。脂分が少なく淡白な食味ですが旨みやコクがあり食べやすいお魚です。寒メ小松菜はβカロテンやカルシウムが豊富に含まれています。鍋で煮込むことで旨みも増しおいしくいただけます!



「青い森紅サーモン」はこのマークが目印!

※土曜日での販売で、数に限りがあります。

**直売課 情報**

かだあ〜れ 営業時間 9:00〜18:00  
定休日 毎月第2水曜日

**春彼岸の準備はお済みですか?**  
手づくり団子の販売(予約可)、生花を特価で販売します。  
数に限りがありますのでお早め!

**日時:3/15(月)〜20(土) 9:00〜**

**決算売り尽くし ポイント7倍デー!**  
野菜、肉、魚など、お好みの品をまとめて買いのチャンス!!

**日時:3/28(日)〜30(火) 3日間**

3/31(水)は店休日です。

店内の最新情報やお得な情報を配信します!  
下のQRコードからチェック!

Facebook LINE Instagram

QRコード: KADAAFE189

公式Facebook  
JA十和田おいらせ

■令和3年3月12日発行 ■発行/十和田おいらせ農業協同組合 〒034-0081 青森県十和田市西十三番町4-28 TEL.0176-23-0311 FAX.0176-24-1829  
 ■編集/JA十和田おいらせ 広報編集委員会 ■公式ホームページ http://www.jatowada-o.or.jp ■Email/socomu@jatowada-o.or.jp ■印刷/アート印刷

# 継承 × 人

藤坂支店管内

久保 宏行さん(35)

真篤くん(6)

## 作業の効率化で 増頭目指す

両親と祖父の親子3代で黒毛和種の親牛と子牛を育てる。宏行さんの長男・真篤くんも「大きくなったら牛を育てたい」と話し、父の背中を追う。

七戸町の青森県家畜市場で行われる子牛市場には、毎月上場。宏行さんの父と祖父は、子牛市場で過去最高値を記録し、子牛管理品評会でもチャンピオン賞を何度も受賞する。2人の師匠(父・祖父)のもとで「購買者の目をひく、子牛生産」を目標とし、日々精進している。

### 牛飼いの3代目

北海道の酪農学園大学を卒業後、実家に戻り就農して14年。祖父・信雄さん(83)が短角牛の生産から始め、宏行さんは牛飼いとして3代目になる。就農当初、父親から子牛1頭を購入し現在、自分名義の子牛と育成牛は合わせて10頭ある。自分名義にすることで、育てる責任と、エサ代などコスト面も把握し、経営者としての腕を磨く。

### 父の背を追う4代目

宏行さんは、小学生の頃から牛の世話を手伝うのが日課だった。それでも両親からは「継いでほしいと言われなかった。強制的であれば、継がなかったかな」と振り返る。

真篤くんもまた、宏行さんが幼かった頃と同じように幼稚園が休みの日は、真っ先に牛舎へ。周辺の雪かきや、もみ殻の搬入などを手伝う。子牛をなで「牛が大好き。エサを食べているところ



がかわいい」と満面の笑顔。春から小学一年生の真篤くんの目標は「品評会や共助会で、牛を引っ張ってみたい」と声を弾ませる。

### 作業効率で増頭めざす

宏行さんの祖父は「言葉で指導」、父親は「見て覚える」という対照的なタイプ。早朝から夕方まで作業は1日がかり。「作業に集中すれば、牛の変化に気づけないときもある。2人の師匠が違う角度から牛を見てくれる」と心強さの一方で、「しっかり管理しないと」の思いを強くする。

今後の目標は「増頭したい。お金をかけないで牛舎を建て、除ふん作業を機械で効率よくできるようにしたい」と意気込む。

プロフィール…くぼ ひろゆき 十和田市指久保  
畜産後継者の会副会長  
組合員=英美さん(父)  
家族構成: 祖父母、両親、妻、子2人  
農業経営: 黒毛和種36頭(育成牛含む)

### 告知版

## 春の農機・自動車展示会

ご来場者様に記念品贈呈!!

とき 令和3年3月19日(金)・20日(土) 10:00~15:00

場所 かねあ〜れ 駐車場 十和田市大字三本木字里ノ沢41

### 共同購入トラクター

農業散布  
ドローン実演会

大型・小型  
農機

軽トラック・軽バス等  
(ススキ・スバル)

中古  
フォークリフト **ほか多数展示!!**

基本型 SL33L

中型 33馬力

SL33LFMAEP  
ロフス仕様 285万円

女性部十和田湖支部の「きりたんぼ」

女性部上北支部の「ながいもドーナツ」販売します!

お問い合わせ… 経済部 TEL.0176-23-0314

株式会社エコー車検センター TEL.0176-25-2670

### 企画部 旅行センターの廃止について

当JA旅行センターは、諸般の事情により、2021年3月31日をもちまして事業を廃止させていただくこととなりました(2月理事会で承認)。ご利用者並びに関係機関の皆さまには長年にわたり、ご支援ご協力を賜りましたことに厚く御礼申し上げます。

4月1日以降の旅行に関するご相談・お申込みは(株)農協観光青森支店にお問い合わせくださるようお願いいたします。

(株)農協観光青森支店 TEL.017-729-8800

### 金融部 ローン相談会 毎月第3日曜日

(本支店のご案内) 9:00~16:00

3月 21日	相談会場 本店、ももし支店 下田支店・七戸支店 むつ支店の5店舗	4月 18日	相談会場 本店、ももし支店 下田支店・上北支店 むつ支店の5店舗
-----------	---	-----------	---

### JAネットバンクが便利です!



いつでも、どこでも、手軽で便利!!インターネットにアクセスするだけで、振込や税金・公共料金支払い等のさまざまな取引ができるサービスです。

JAネットバンクの申込はこちらから [JAネットバンク](https://www.jabank.jp/) <https://www.jabank.jp/>

※「定期貯金機能」「各種ローン機能」「カードローン機能」は、JAや取引条件によってお取り扱いできない場合や、一部機能に制限を設けている場合があります。※「マネーフォワード(家計簿アプリ)」は、株式会社マネーフォワードが運営しております。JAバンクの運営ではありません。

## もくじ contents

あぐれっしゅ vol.132

3

(弥生・やよい)

特集 4~6p

組織代表者との懇談会

継承人 ..... 3p

あぐれっしゅ情報① ... 7p

NEWS&TOPIC  
地域の話題 ..... 8~11p

あぐれっしゅ情報② ..... 12p

ふれあい広場  
頭の体操 パズル? ..... 13p

information  
..... 14~15p

腕じまん  
地域じまんのモノ語り ..... 16p  
「かねあ〜れ」の和食職人さんが教える  
ダン香る鍋②

JAの概況 令和3年3月1日現在  
正組合員数/6,452人  
准組合員数/5,323人  
役員数/26人  
職員数(准職・嘱託含)/277人  
貯金高/836億4,033万円  
貸出高/176億5,559万円

窓口がもう開いていないけど、  
今日中に振込しておきたい...  
こんな時に!  
税金・公共料金の支払いで  
コンビニへ行くのが面倒...





代表者の意見に耳を傾ける常勤役員

# 特集 組織代表者との懇談会

## 要望集約し、JA事業に反映

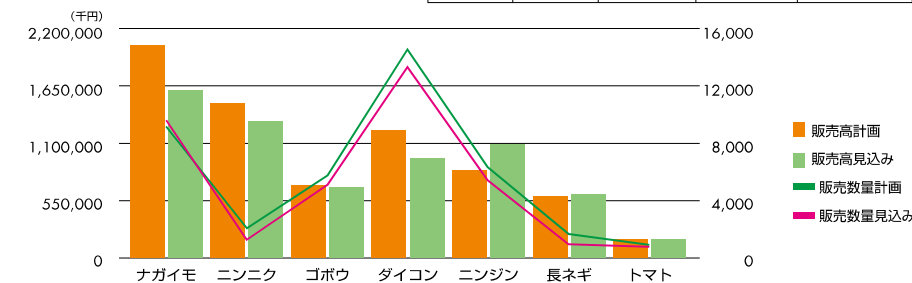
JA本店で2月15日、畠山一男組合長らJA役員25人と組合組織代表者21人との懇談会を開きました。組織代表者の意見や要望を聞き、2021年度のJA事業や組織活動に反映させるものです。

開会のあいさつで畠山組合長は「生産者や組合員の意見を大切に、明るい組織活動につなげ、農家の所得増大を図りたい」と述べました。

今回の特集では、各組合員組織の取り組み、要望など、当日の質疑応答を紹介します。

### 販売事業の推移(2020年度の見通し)

主な野菜	千円			
	販売高計画	販売高見込み	販売数量計画	販売数量見込み
ナガイモ	2,139,644	1,681,662	8,353	8,401
ニンニク	1,556,610	1,369,364	1,649	1,391
ゴボウ	729,600	709,732	6,052	5,074
ダイコン	1,284,300	1,004,041	15,725	11,885
ニンジン	783,340	1,142,893	6,897	5,664
長ネギ	613,090	633,892	2,234	2,090
トマト	185,600	186,978	640	588

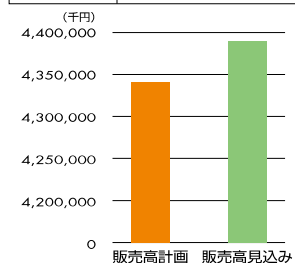


野菜全般の価格は高値で推移した一方で、販売数量が前年比86%と大幅な減収となったことから販売金額が計画を約6億7千万円下回る結果となりました。

### 米穀販売高

(計画対比 101.2% / 前年対比 100.7%)

販売高計画	販売高見込み(12月末現在)
4,343,922	4,396,513

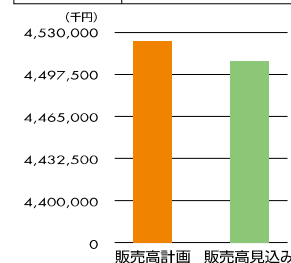


米穀販売高は、(ほぼ計画通りを見込んでいますが、コロナ禍で業務需要米回復遅れによる影響が懸念されます。

### 畜産販売高

(計画対比 99.5% / 前年対比 90.6%)

販売高計画	販売高見込み(12月末現在)
4,526,200	4,504,857



肉牛の出荷頭数が計画対比85.9%にとどまった一方、子牛、生乳、肉豚の出荷が計画通り推移しました。

### 野菜振興会 (会員数1,647人)

- 重点取り組み
1. 主力品目のナガイモ・ニンニク・ゴボウ等の生産量拡大と系統出荷率の向上
  2. 土壌診断の活用とミネラル野菜栽培の普及拡大
  3. 担い手確保対策としての取り組み強化

Q ナガイモ共選施設が老朽化しているが、整備計画は、

A 上十三広域農業振興会や、県南4JAで広域利用できないか検討しています。

Q JA自己改革で掲げる、JA受託作業の充実、施設利用者の利便性の向上、農業施設や収穫機械、共選施設の充実を図るとあるが、具体的なことを聞きたい。

A 受託作業の中心となっているタイマンマシンは、掘り取り機械の更新、冷却施設を整えた共選施設の整備などを行っております。野菜の荷受けは旧JA単位での受け入れから、近くの施設へ搬入できることも検討し、利便性の向上を図っていきます。施設の老朽化が進むなか、使える施設を共用していただけるよう、現在協議している段階です。

### 稲作振興会 (会員数1,242人)

- 重点取り組み
1. 2021年産「メ政策」の有効活用
  2. 稲作生産の低コスト化



Q JA全農あおもりとJAが一体となって取り組むメーカーから直送の担い手大型規格について、宅配業者からの配達日の周知など対応が思わしくない。また品目のパッケージ等、簡略化し低価格化の実現につなげてほしい。

A 配達日時について、各関連業者と協議・検討し、注文者に周知できるように致します。農業の低価格化について、各メーカー等に要望を伝えます。

Q 米の販売状況・動向等の情報を農家に伝えたい。

A 「2021年産備蓄米取りまとめおよび加工用米・輸出来の取り扱いについて」の文書を外務で配布周知しました。今後とも適時情報をお知らせいたします。

### 畜産振興会 (会員数266人)

- 重点取り組み
- 繁殖牛
1. 優良雌牛の保留(ゲノム解析)
  2. 優良子牛の生産
- 肥育牛
1. 十和田湖和牛の銘柄確立
- 酪農
1. 畜産環境・衛生問題、伝染病対策

Q 畜産指導員の専門性をもっと発揮させてもらいたい。

A 研修等へ参加させるとともに、指導員同士の情報の共有ができるよう改善し、全体のレベルアップを図っていきます。

Q 食の安全性から、成長ホルモンを使用した安い輸入牛肉に対して、国産牛肉の安全性をアピールしてもらいたい。

A 現在、販売促進等でのPRは難しいですが、今後、安全性も含め国産牛肉の消費宣伝に努めます。

Q 産直施設「かたあられ」での十和田湖和牛の販売に感謝しています。できれば、生産農家の顔写真等掲示するようお願いしたい。

A 「顔の見える販売」について、肥育牛部会や出荷農家と協議・検討していきます。

## 2021年度 産地拡大対策事業の実施

### 労働力不足の解消、産地の維持拡大へ

～ニンニク作業機械の導入、ドローン防除機の購入、種苗費等への助成など申し込み農家へ総額2千万円助成～

#### 1. 労働力対策(作業機械購入助成)【継続3年目】

- ①対象品目 ニンニク
- ②対象作業機械 ニンニク植付機及び  
ニンニク収穫機  
(1条掘りコンバイン又は4条引き抜き方式)
- ③助成上限金額 1戸あたり:1台/1,000,000円(税別)
- ④事業規模 10台/年



#### 2. 労働力対策(スマート農業助成)【2年目(2020～22年度までの3年間継続)】

- ①対象品目 水稲・畑作物・野菜
- ②対象作業機械 ドローン防除機
- ③助成上限金額 1戸あたり:1台/300,000円(税別)
- ④事業規模 5台/年(2021年度)



#### 3. 種苗費等助成【継続】

- ①ナガイモ優良種苗(ムカゴ)助成  
購入したムカゴ代金の一部として1キロ当たり1,000円(税別)を助成  
※但し、標準出荷数量(2トン/10アール)の8割以上の出荷がある生産者を対象とする

#### 4. 健康な土づくり助成(土壌診断料の一部助成)【継続】

2021年度に当JAで実施した土壌診断点数に対し診断料金の一部として1点あたり750円(税別)を助成

- ①対象期間 2021年4月1日～2022年1月31日受付分
- ②その他 助成対象者は、当JA組合員又はその家族とする

**事業費の総額 20,000,000円(税別)**

◆お問い合わせ・申し込み等は、各支店の営農担当までお尋ねください。

#### 土壌診断料金の値上げについて

土壌診断は農業技術センターで実施しております。試薬等の資材購入費や設備メンテナンス料の高騰などにより、3月受付分から次の通り価格改定致します。

**1点あたり 2,500円(税別)→ 3,000円(税別)**

※2021年度から土壌診断料金の助成金額は、1点あたり750円(税別)とし、前年より助成金を250円増額します。



#### 花き振興会

(会員数18人)

- 重点取り組み  
1.花きの産地づくりに向けた振興  
(新規品目および、産地に対応した  
品種選定等)

Q 「かだあぐれ」に花きを出荷している生産者に花き振興会へ加入してもらえないか。  
A 「かだあぐれ」出荷者は、少量多品目で栽培しています。出荷者個々を見ると、市場販売用の規格別本数がまならないため、市場出荷のための会員としては難しいです。

#### 女性部

(会員数505人)

- 重点取り組み  
1.女性部組織活性化に向けた各種サークル活動、JA収穫祭、イベント等への参加  
2.女性正組合員及び総代の増へ  
(勉強会の開催)

Q 女性部会員の加入促進に向け、青年部員の配偶者にも加入を勧めたい。できないか。  
A 役員会等で意見を頂き、会員加入推進の強化に向け、様々な角度から協議・検討いたします。

Q 直売事業について計画に対して65%の見通しがあるがなぜか。  
A コンサルの計画を採用して進めてきましたが、寒い時期の販売が伸び悩みました。ただ良い材料として、土日の集客が伸びてきています。今後イベントを開催し、集客に努めるとともに、出荷会員の募集で、計画達成につなげていきます。



#### その他

Q 後継者就農に対する、支援対策を検討していただけないか。  
A 今後の組合員全体の後継者対策を検討してまいります。

#### 果樹振興会

(会員数52人)

- 重点取り組み  
1.りんごの高品質、安定生産で生産者所得の向上を図る。  
2.ブルーベリー栽培技術の向上と収量および系統出荷率増加を目指す。

Q ブルーベリーやりんごを生産していることを地域住民に知ってもらいたいためにも、JA各支店等で注文を取ってもらえないか。また、加工品をJA事業に活用してもらえないか。  
A 各支店で注文できるようにし、併せて消費宣伝に努めます。「かだあぐれ」で販売しているブルーベリー液は、上北農産加工とタイアップし商品化しました。ソフトクリームにかけ「ぶるーべりーサンデー」としても販売し「かだあぐれ」の人気商品となっています。

#### 青年部

(会員数238人)

- 重点取り組み  
1.青年部本部の活動活性化に向けた事業(JA収穫祭の参加、各種研修会、ポリシートの実行および検証)  
2.青森県農協青年部協議会、上北地区農協青年部連絡協議会との連携した事業活動  
3.組合員・地域住民へ「農業の大切さ」を広くアピールする広報事業

Q JA常勤役員との懇談会を開きたい。継続 事業承継について、サポートしてほしい。日程を調整の上で開催したい。  
A 相統等については、各支店や営農担当との相談を通じ対応致します。

#### 畜産後継者の会

(会員数19人)

- 重点取り組み  
1.会員相互の連帯強化及び管理技術や経営理論等の習得  
2.規模拡大や自立経営に向けての検討